|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 発行者 | | 教科書番号 | | 教科書名 | (1)内容 | (2)構成・分量 | (3)表記・表現及び  使用上の便宜 | (4)その他 |
| 番号 | 略称 | 記号 | 番号 |
| 212 | 桐原 | 国総 | 363 | 新 探求国語総合  現代文・表現編 | ①複合的な視点から、重要なテーマを考察した、レベルの高い評論教材が多い。  ②小説教材は、明治から戦後に至る各時代からバランスよく採録されている。  ③評論学習につながるような論理性の高さを持ち、人生について深く考えることのできる随想教材が選ばれている。  ④生徒が取り組みやすく、進学後に役立つ表現力を養うことのできる表現単元となっている。 | ①評論分野は評論Ⅰ～Ｖの５単元（１０教材）、評論解析の２単元（８教材）から構成されており、十分な教材数が確保されている。  ②小説分野は小説Ⅰ～Ⅲの３単元（６教材）から構成されており、充実している。  ③随想分野は随想Ⅰ～Ⅱの２単元（４教材）から構成されており、適当な量である。  ④表現編は、〈話す・聞く〉〈書く〉ための基本的な技法が網羅されている。 | ①本文に付した記号や脚注番号・脚問の印が学習上効果的である。  ②写真が華美に流れず、本文内容と連動して効果的に配置されている。  ③脚注や重要語が適宜挙げられており、学習しやすい。  ④「学習の手引き」や脚問で、本文読解に関わる重要な点が要領よく押さえられる仕様になっている。  ⑤表現編へのリンクが掲載されており、関連する活動へつなげやすい。 | ①２分冊形式が使いやすい。  ②冒頭の随想単元（２教材）が、題材・分量ともに充実しており、高校国語への導入としてふさわしい内容となっている。  ③小説における語りの構造を解き明かした「小説コラム１・２」が、文学作品への関心を高める内容でおもしろい。  ④「評論を読み解く解析マスター」をはじめとした付録ページの質が高く、配置も工夫されている。 |
| 212 | 桐原 | 国総 | 364 | 新 探求国語総合  古典編 | ①古文編は、説話・随筆・日記・物語・軍記・和歌・俳諧の各ジャンル、さらには翻案作品の中から、バランスよく採録されている。  ②「文法の基礎」「文法の要点」において古典文法がコンパクトにまとめられている。  ③漢文編は、故事成語・史伝・詩文・思想の各ジャンルの中から、バランスよく採録されている。  ④「漢文の基礎」「漢文の要点」において訓読の基本事項や句形がコンパクトにまとめられている。 | ①古文編・漢文編ともに、時代順や章段順にこだわらず易から難へと教材が配列されており、指導がしやすい。  ②古文編は２８教材、漢文編は３０教材と教材数が豊富で、教材を選択しての指導がしやすい。  ③古文編・漢文編ともに、入門単元の締めくくりとして、文章を正確に読み解く手法を解説した「解析の実際」が設けられており、正確な読解に必要となる観点を生徒に示すことができる。 | ①本文に付した記号や脚注番号・脚問の印が学習上効果的である。  ②本文理解を助ける写真や図版が効果的に配置されている。  ③脚注や重要語、重要句形が適宜挙げられており、学習しやすい。  ④「学習の手引き」や脚問で、本文読解に関わる重要な点が要領よく押さえられる仕様になっている。  ⑤「学習の手引き」文法/句形/構文により、本文中の文法・句形・構文事項を効果的に学習できる。 | ①２分冊形式が使いやすい。  ②古文編・漢文編ともに、入門編の教材選択・配列に工夫があり、初学者への指導がしやすい。  ③古文編・漢文編の各冒頭に、古典を読み意義について解説した文章が配置されており、生徒の学習意欲を高めることができる。  ④古典学習への興味を深める「コラム１～９」が、斬新な内容でおもしろい。  ⑤「古文ジャンル解説」「漢文ジャンル解説」をはじめとした付録ページの質が高く、配置も工夫されている。 |